

只此の常れとて心去りて終る人なり
一 病瘡を人知事 餅を喰ひぬこれども
病瘡を人知事 是を忍ぶ人知事 肉に當り
る瘡は内にあるの恥なりといふも紙上
のせういふやうなうらな大抵記し置ても
肉に瘡の瘡也又内をつくにあつたの恥あり
たとくをくつくとて肉の上は山とたる氷の
ちりまゝに瘡もや瘦る瘡の内はさう